

概ね100票以上をマーカー



4 自由意見（主なものを抜粋）

●学校の一角をその学校の歴史が分かるように残す。●学校は地域のシンボルなので、安易に解体して欲しくない。●荒れ果てた姿になるのは見たくないので、管理をしっかりとお願いしたい。●企業誘致が第一。●天方生活改善センターを移転する。●地元の雇用の場として活用してほしい。●子育て世代が集まれる場所が森町に必要。●跡地利活用の進捗状況を随時分かりやすくお知らせしてほしい。●町で維持していくのは、財政的にも厳しいのでは。



検討委員会のようす

検討委員会の初会合を開催
町民生活センターで11月9日、第1回森町小中学校跡地利活用検討委員会が開催されました。地域住民や地域団体の代表者、教職員など10名が委員会に出席。会議では、学校施設の概要やアンケート集計結果などが事務局から報告され、利活用の方向性について話し合いました。委員からは「民間企業の積極的な活用を二施設の中で何が使えて何が使えないか整理することが大切」などさまざまな意見や提案が出されました。町では、今後2年間を目標に跡地利活用の方向性を示すことができるよう検討を進めていきます。

町では、泉陽中学校・三倉小学校・天方小学校跡地の有効的な活用方法の検討に必要な参考資料とするため、三倉・天方地区の中学生以上の方を対象にアンケート調査を実施しました。アンケートの集計結果を踏まえ検討を進めるため、地域住民や地域団体の代表者、教職員、学識経験者などで構成する「森町小中学校跡地利活用検討委員会」を立ち上げました。今回はアンケートの集計結果と第1回小中学校跡地利活用検討委員会の様子をお知らせします。

問い合わせ先 役場企画財政課企画係 ☎85-6305

〔泉陽中学校・三倉小学校・天方小学校跡地及び校舎の利活用に関するアンケート調査結果〕

調査期間：令和2年8月1日～8月31日

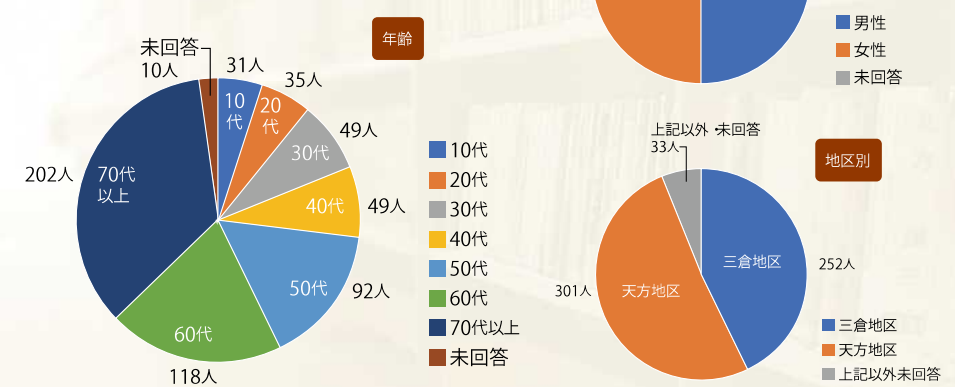
対象者数：1,716名（三倉・天方地区中学生以上）

回答者数：586名（三倉・天方地区573名、地区外13名）

地区における回答率：33.4%

※アンケート集計結果の詳細は、町ホームページに掲載しています。

1 あなたご自身について



2 学校跡地の利活用の方向性について

